

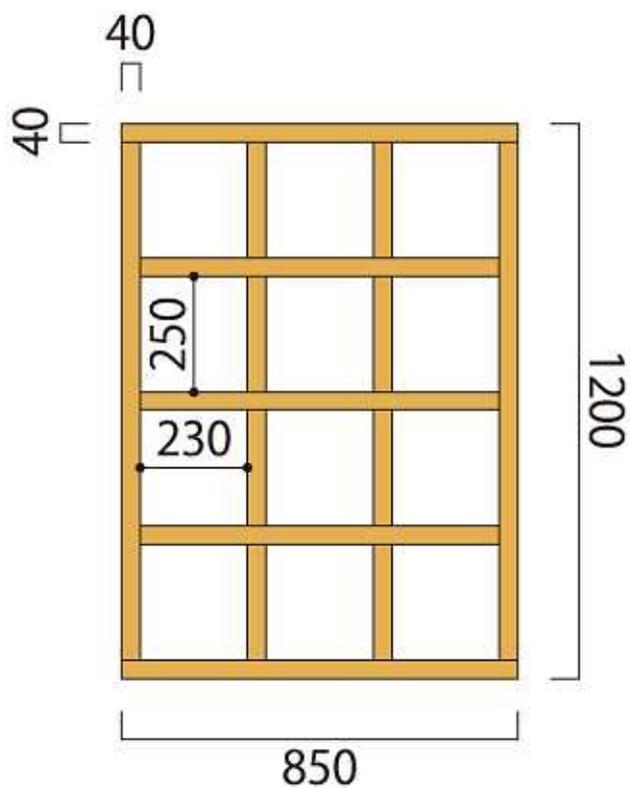
格子の飾り棚を作成する

形状作成ツールの「3D多角形」を利用した格子状のパーツを作成する方法です。

「3D多角形」は、正確な間隔での複数コピーが可能です。その機能を利用すると簡単に作成できます。

次の[作成例]のように、作成するパーツの設計図を用意しておくことで作成しやすいです。

作成例



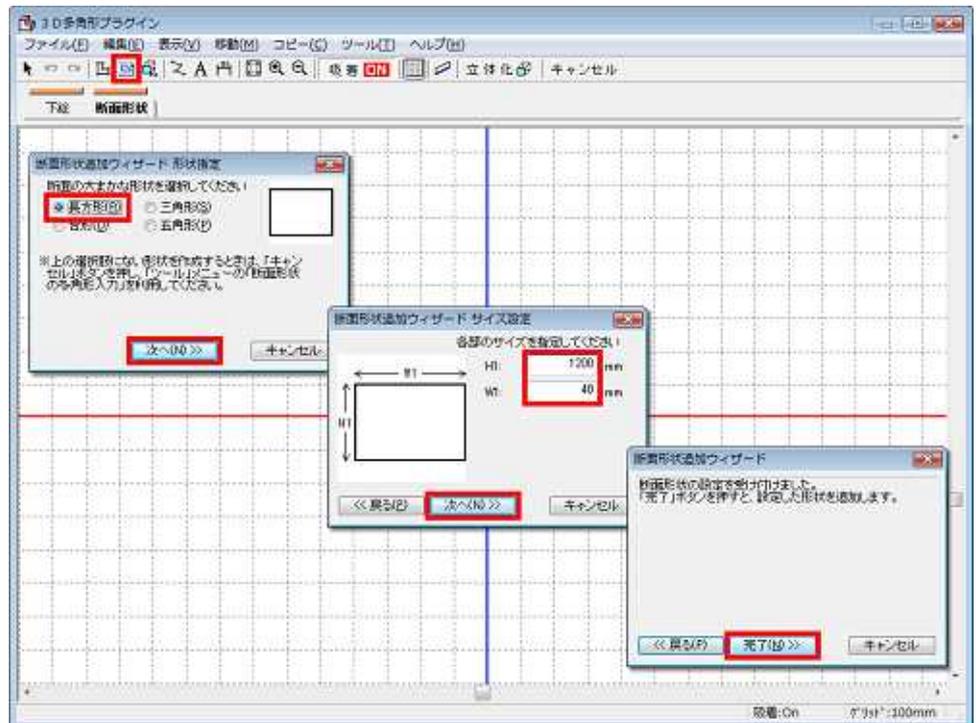
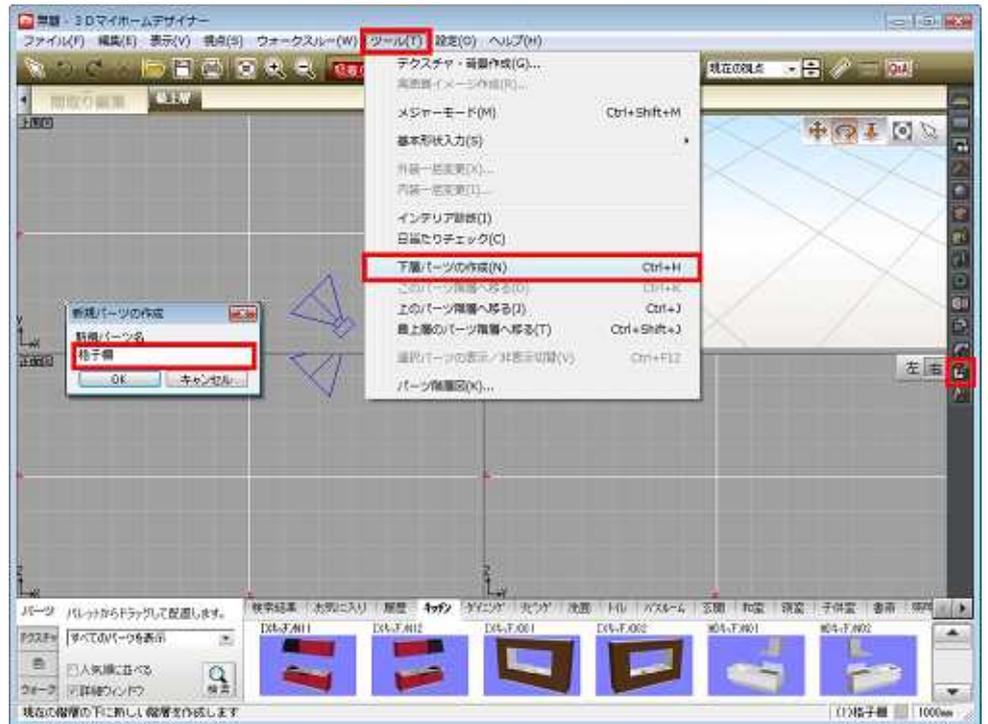
「3DマイホームデザイナーLS3」で作成しております。

対象バージョン

3DマイホームデザイナーPRO6/PRO5/LS3/LS2/マイホームデザイナーLS

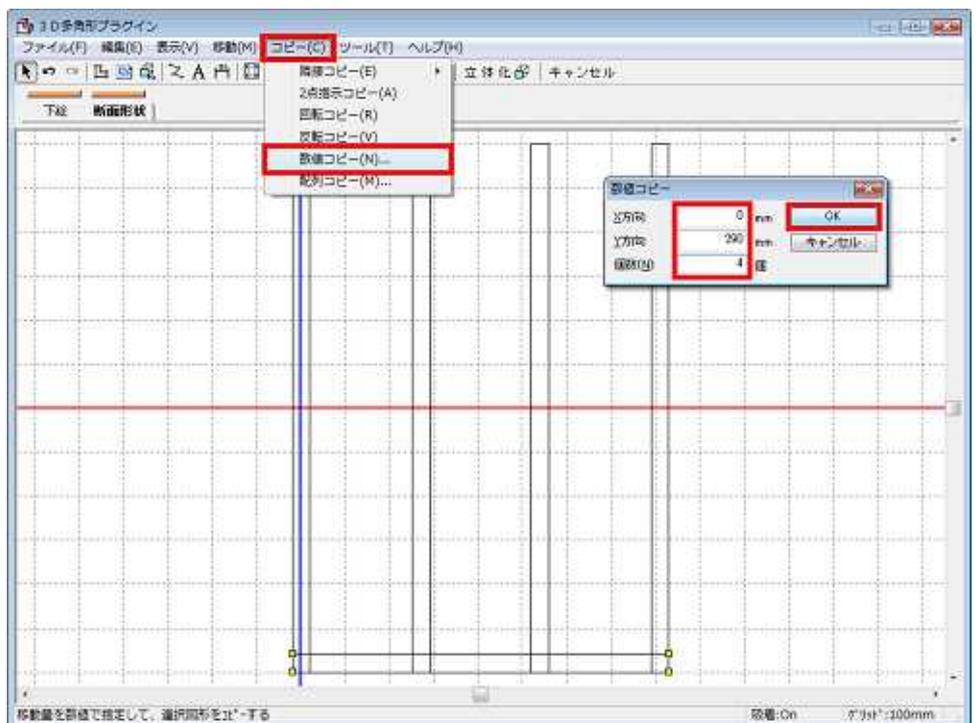
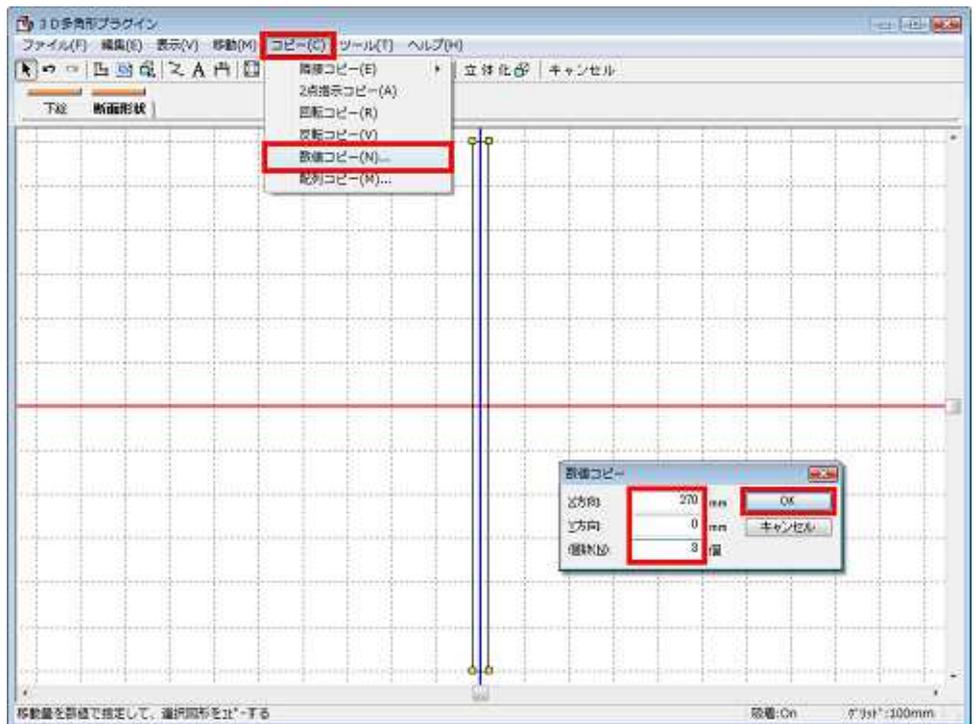
操作1 パーツ階層を作成して「3D多角形プラグイン」を起動します。

- 1) メインメニューの[3Dモデリング]をクリックします。
3D画面が表示されます。
- 2) [ツール]メニューの[下層パーツの作成]を選択し、[新規パーツの作成]で作成するパーツ名を入力して[OK]をクリックします。
パーツ階層が作成されます。
- 3) 形状作成パレットから[3D多角形]ボタンをクリックします。
[3D多角形プラグイン]が表示されます。
- 4) [3D多角形プラグイン]でツールの[断面形状追加ウィザード]ボタンをクリックします。
- 5) [断面形状追加ウィザード 形状指定]で「長方形」を選択して[次へ]をクリックします。
続いて、[断面形状追加ウィザード サイズ指定]で、H1:1200、W1:40と入力して[次へ]をクリックします。
最後に[完了]をクリックします。
設定した長方形が作成されます。



操作2 長方形を数値コピーして格子状にします。

- 1) 作成された長方形を選択した状態で、[コピー]メニューの[数値コピー]を選択します。
- 2) [数値コピー]でX方向:270mm、Y方向:0mm、個数:3個と入力して[OK]をクリックします。
長方形が右方向に270mmの間隔で3個コピーされます。
- 3) 水平方向の長方形を作成します。
[操作1]の手順と同様に、ツールの[断面形状追加ウィザード]ボタンをクリックします。
- 4) [断面形状追加ウィザード 形状指定]で「長方形」を選択して[次へ]をクリックします。
続いて、[断面形状追加ウィザード サイズ指定]で、H1:40、W1:850と入力して[次へ]をクリックします。
最後に[完了]をクリックします。
設定した長方形が作成されます。
- 5) 作成された長方形を選択した状態で、[コピー]メニューの[数値コピー]を選択します。
- 6) 作成された長方形を垂直方向の長方形の左下に移動します。
- 7) [数値コピー]で、今度はX方向:0mm、Y方向:290mm、個数:4個と入力して[OK]をクリックします。
長方形が上方向に290mmの間隔で4個コピーされます。



操作3 立体化して仕上げます。

1) ツールバーの[厚み設定]ボタンをクリックし、「厚み幅」を450mmと入力して[OK]をクリックします。

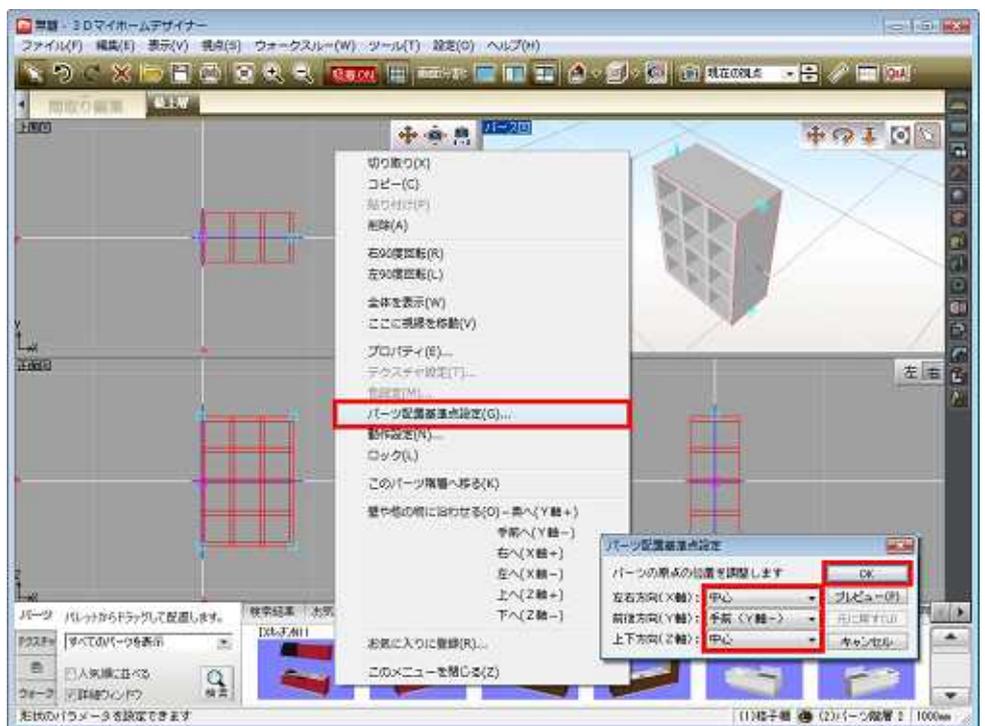
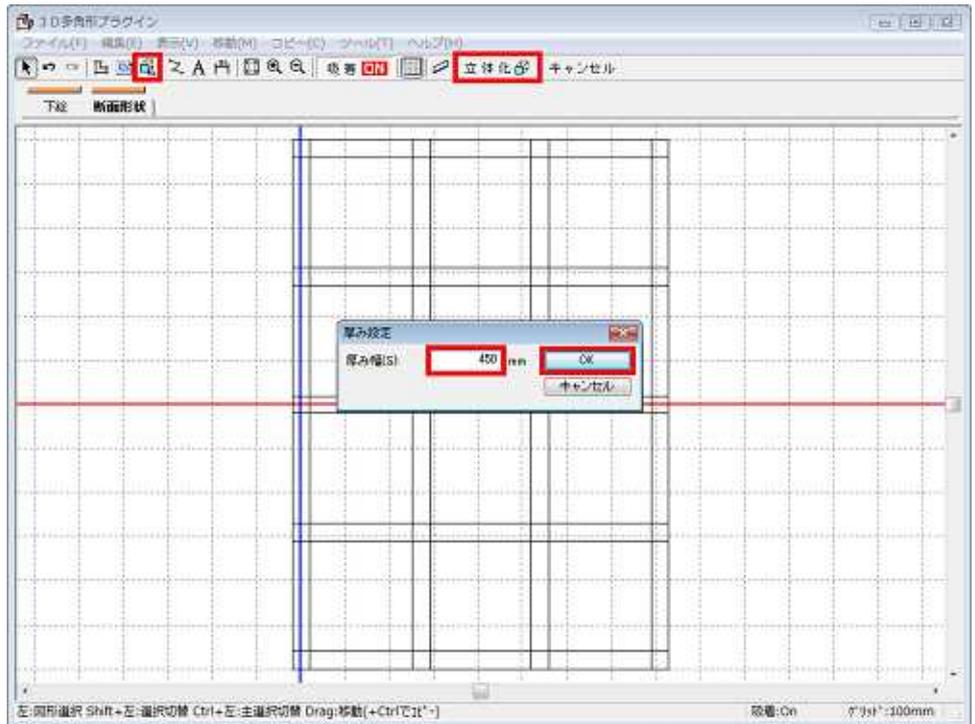
2) ツールバーの[立体化]ボタンをクリックします。
3D画面に戻り、作成した断面図が立体化されます。

3) 立体化された形状は原点から手前 10000(Y: -10000.00)の地点に寝そべった状態で生成されます。
立体化された形状をダブルクリックし、[パーツのプロパティ]でY: 0.0、RX:90.00と入力して[OK]をクリックします。

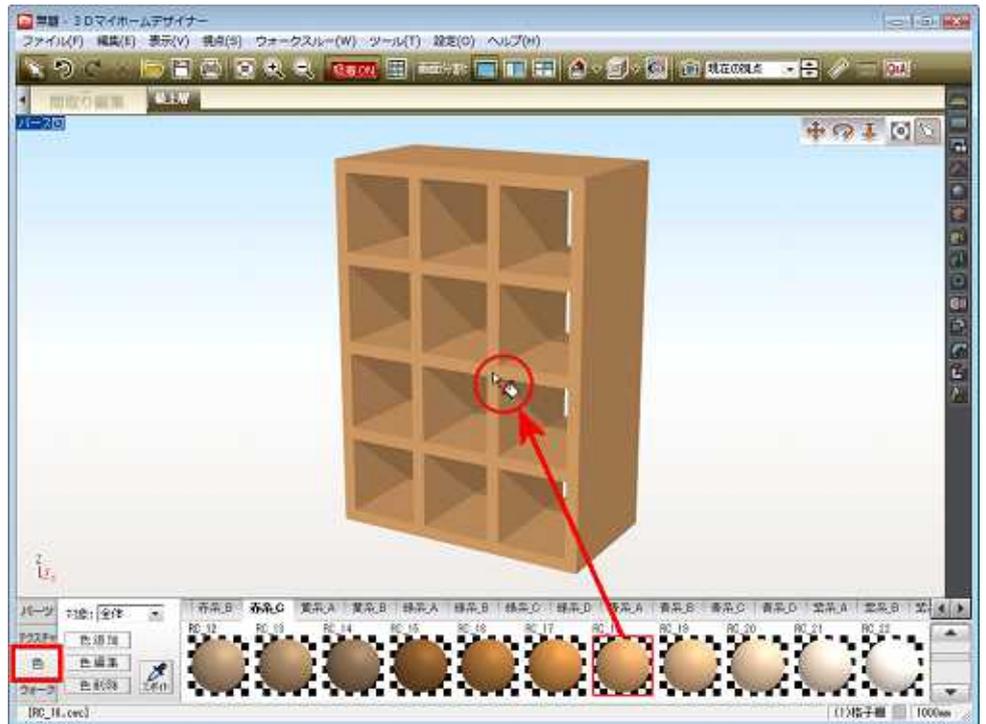
立体化された形状が原点に移動し、立ち上がった状態になります。

4) 形状を選択状態にして右クリックし、[パーツ配置基準点設定]を選択します。

[パーツ配置基準点設定]で
左右方向(X方向):中心
前後方向(Y方向):手前(Y軸-)
上下方向(Z軸):中心
と設定して[OK]をクリックします。
パーツの原点の位置が調整されます。



- 5) 色パレットに切り替え、形状に色を貼り付けます。



- 6) 形状を選択状態にして右クリックし、[お気に入りに登録]を選択します。

[お気に入りに登録]で保存する場所はそのまま、ファイル名だけを入力して[OK]をクリックします。

パーツパレットの[お気に入り]タブにパーツが登録されます。

- 7) 最後に作業用ファイルとして、[ファイル]メニューの[名前を付けて保存]を選択して保存しておきます。

